

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	5年次・後期・B群
	対象学科・専攻	電子制御工学科
ネットワーク概論 (Introduction to network)	担当教員	福添 孝明(Fukuzoe, Takaaki)
	教員室	電子制御工学科棟3階(42-9086)
	E-Mail	fukuzoe@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位[講義] / 1単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業(100分) + 自学自習(80分)〕×15回	
〔本科目の目標〕 通信技術は社会構成へ大きな影響を与える程度に急激な進化を遂げている。本科目では身の回りで使われている通信技術を紹介し、その基本的な考え方を理解することを目標としている。		
〔本科目の位置付け〕 特に通信技術に興味がある学生の受講を想定している。		
〔学習上の留意点〕 ネットワーク技術は、使用する目的や場所によっては、法律や内規によって使用が禁止されていることがあるため、十分な注意を払うこと。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. ネットワークの歴史	2	ネットワークの歴史を知ることが出来る。
2. TCP/IP階層モデル	12	TCP/IP階層モデルの意味を理解出来る。 各層(物理, データリンク, ネットワーク, トランスポート, アプリケーション)で用いられている技術を理解できる。
--- 前期中間試験 ---	2	授業項目1～2について達成度を確認する。
3. 変調復調	6	アナログとデジタルの特徴を理解できる。 変調復調の概念と代表的な方式を理解できる。 多重化の概念と代表的な方式を理解できる。
4. 符号と暗号	8	代表的な符号化方式や暗号化方式を理解することが出来る。
--- 前期期末試験 ---		授業項目1～4について達成度を確認する。
試験答案の返却・解説		各試験において間違った部分を理解出来る。
〔教科書〕なし		
〔参考書・補助教材〕授業プリント		
〔成績評価の基準〕中間および期末試験(100%) - 授業態度		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕3-c		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕3-2		
〔JABEEとの関連〕(d)(1)		